



# いずみさの昔と今 第240回

## 「写真で振り返る泉佐野の風景①」 「街道とため池の風景」

昔と今では、これまでも昔の写真や絵葉書などを紹介しましたが、今月と来月の2回は大きく変貌を遂げた地域の風景を写真でご紹介します。今月ご紹介するのは、ため池と街道の風景です。

ご覧いただいている写真は、絵はがきとして作成されたもので、右は「佐野名所四ツ池ノ景」、左は「泉州佐野四ツ池」と題されています。写真の主題である四ツ池は、日根野・長滝・佐野の村境に位置した4つの池「道ノ池」「大池」「新ノ池」「重蔵池」の総称です。この四ツ池の間を縫うように熊野街道が通っていました。熊野街道は上瓦屋で紀州街道と合流し和歌山方面へ続いています。右の写真には、ため池の堤を熊野街道が通り、道端に松の木が並んでいたことがわかります。また左の写真には四ツ池と松の並木が続く街道の向こうに、蟻通神社の森と集落が見えます。佐野の市場から

長滝の間で複数のため池の間に松が並ぶ街道の様子は、佐野町の名所となっていたようで、こうした絵葉書が作成されたり、佐野町勢要覧などにも紹介されたりしていました。しかしながら大阪と和歌山を結ぶ往来としては、熊野街道より浜手で、佐野や貝塚など大きな町をつなぐ孝子越道や旧国道26号線（現府道堺阪南線）が盛んで、普段の往来が少ない熊野街道の四ツ池や蟻通神社の森へと続くあたりは、狐が出るといわれ、子供だけでは怖くていけない場所といわれていました。

昭和17（1942）年に旧陸軍の飛行場が建設されることになり、四ツ池が埋め立てられ熊野街道も途切れることとなりました。また同時に蟻通神社や周辺の集落も移転を余儀なくされ、絵葉書の風景を見ることはできなくなりました。ここで紹介した写真は、歴

史館いずみさの特別展示「泉佐野の風景と文化財」写真で見える移り変わり（12月12日（土）～来年1月24日（日））をご覧くださいませ。



▲絵はがき 佐野名所四ツ池ノ景



▲絵はがき 泉州佐野四ツ池

### 特別展示 泉佐野の風景と文化財

#### ～写真で見える移り変わり～

泉佐野市の風景の移り変わりや地域で受け継がれてきた文化財の様子を写真と資料で振り返ります。

期間 12月12日（土）～来年1月24日（日）  
場所 レイクアルスタープラザ・カワサキ歴史館いずみさの 展示室

레이크アルスタープラザ・カワサキ  
歴史館いずみさの  
☎469-7140 Fax469-7141  
休館日 月曜日（祝日の場合は翌日）、  
祝日の翌日（土・日曜日除く）  
開館時間 午前9時～午後5時  
（入館は午後4時30分まで）  
入館料 無料

### 歴史館 親子体験講座「もちつき」

木でできたきねとうすで、昔ながらのもちつきを体験します。

日時 12月19日（土）午前10時～午後1時  
場所 レイクアルスタープラザ・カワサキ歴史館いずみさの  
対象 小学生以上（保護者の参加可）  
定員 30人（先着順）  
材料費 300円  
持ち物 エプロン、三角巾  
申込 12月2日（水）以降に電話で

